

Basic CSR

博報堂DYグループは、国連グローバル・コンパクトの10原則を支持し、企業のCSRの基盤となる基本的な活動について、国際規格であるISO26000の7つの中核主題「組織統治」「人権」「労働慣行」「環境」「公正な事業慣行」「消費者課題」「コミュニティへの参画及びコミュニティの発展」に従って、アクションを整理し、企業として求められる基本的な責任を確実に果たしていきます。

博報堂DYグループCSRの基盤となる活動

国連グローバル・コンパクト10原則	ISO26000 7つの中核主題	グループ各社の主なアクション	SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
—	組織統治	コーポレートガバナンス/ 内部統制 <ul style="list-style-type: none"> ■「コーポレートガバナンスガイドライン」の制定 ■「内部統制システム整備の基本方針」を規定 ■グループ会社の管理基準を制定 	16
人権 原則 1～2	人権	基本的人権の尊重 <ul style="list-style-type: none"> ■「博報堂DYグループ行動規範および遵守事項」で規定 従業員への人権配慮 <ul style="list-style-type: none"> ■セクハラ・パワハラ相談室を設置 ■人権侵害・セクハラ・パワハラなどの防止のための必須研修の実施 ■苦情処理委員会の設置 	5, 8, 10
労働 原則 3～6	労働慣行	人材育成 <ul style="list-style-type: none"> ■階層別研修、社内留学制度、海外赴任社員の公募、海外留学制度等による戦略的なキャリア開発 ダイバーシティの推進 <ul style="list-style-type: none"> ■継続雇用希望者再雇用制度を規定 ■障がい者雇用の促進 ワーク・ライフ・バランスの推進 <ul style="list-style-type: none"> ■介護休暇・育児休暇制度の整備／取得の促進 ■休暇制度、休暇取得の促進 ■妊娠～出産～復職まで各ステップにおける両立支援制度 ■仕事と子育ての両立を支援する在宅併用勤務制度 労働安全衛生 <ul style="list-style-type: none"> ■安全衛生委員会を設置 ■健康診断・人間ドック受診の促進 ■健康相談窓口の設置 労働組合とのかかわり <ul style="list-style-type: none"> ■グループ各社で労使関係を強化 	3, 4, 5, 6, 8, 10, 16
環境 原則 7～9	環境	環境マネジメント <ul style="list-style-type: none"> ■ウェブサイトにおいて「環境への取り組み方針」を掲示 ■ISO14001（環境マネジメント認証）取得 気候変動対策 <ul style="list-style-type: none"> ■温室効果ガスの削減目標の設定 ■グループ各社による削減のための取り組みを強化 ■「クールビズ、ウォームビズ」の促進 廃棄物削減への取り組み <ul style="list-style-type: none"> ■廃棄物削減及びリサイクル率向上のための取り組みを強化 ■「リサイクル・エコキャップ」運動への参加 環境コミュニケーション <ul style="list-style-type: none"> ■本業を通じた環境コミュニケーション（気候変動対策、生物多様性の主流化、森林問題など）の推進 	7, 12, 13, 14, 15, 16, 17
腐敗防止 原則 10	公正な事業慣行	コンプライアンスの徹底 <ul style="list-style-type: none"> ■「博報堂DYグループ行動規範および遵守事項」で規定 ■ISO/IEC27001（情報セキュリティ認証）取得 ■グループ各社でコンプライアンス強化のための委員会、連絡会を開催 ■国内グループ会社及び海外拠点でのコンプライアンス浸透に向けた取り組みを強化 ■不正行為の発見と是正に向けた「公益通報窓口」等の設置 	16
—	消費者課題	機密情報・個人情報の保護 <ul style="list-style-type: none"> ■ISO/IEC27001（情報セキュリティ認証）取得 ■個人情報保護研修の実施 ■「プライバシーマーク」の認証取得 生活者の声を活かす取り組み <ul style="list-style-type: none"> ■生活者発想を基に「生活者動向などを調査」し、社会に向けた情報発信と提案活動を推進 商品表示・ユニバーサルデザイン <ul style="list-style-type: none"> ■より多くの人に情報を読みやすく間違いなく伝えるために、「つたわるフォント」を開発 ■環境コミュニケーションを推進するガイドラインとして「グリーンウォッシュ対策NAVI」を作成 	4, 11, 16
—	コミュニティへの参画及びコミュニティの発展	東日本大震災復興支援 <ul style="list-style-type: none"> ■本業や本業を超えた社員のさまざまなアクションの情報集約、支援 地域参画 <ul style="list-style-type: none"> ■「みなと環境にやさしい事業者会議」参画 ■「赤坂水川祭」協賛 ■福岡市「天神祭り」の開催支援 ■「日韓交流おまつり」への寄付 社会貢献活動 <ul style="list-style-type: none"> ■「関西フィルハーモニー管弦楽団」後援会法人会員 ■障がい者スポーツ選手雇用センター「シーズアスリート」への支援 ■東京都写真美術館への支援 ■文字・活字文化推進機構への支援 ■車いすテニス大会運営サポート 	10, 11, 12, 13, 14, 15, 16, 17

博報堂DYホールディングス コーポレートガバナンスガイドライン制定

博報堂DYグループは、持続的な成長と企業価値の継続的な向上の実現を目的とし、生活者の豊かな未来の創造、経済の伸長、社会の発展に貢献することを目指しています。そのための重要な経営課題の一つとして、コーポレートガバナンスを位置付け、その強化・充実を進めています。

2015年6月から上場会社に適用が開始された「コーポレートガバナンス・コード」に基づき、中長期的な企業価値向上に向けて、コーポレートガバナンス強化対策を図っています。2015年12月の取締役会において、「博報堂DYホールディングス コーポレートガバナンスガイドライン」を制定し、ホームページにおいても掲載し、この中で「コーポレートガバナンス・コード」の各原則に基づく情報開示を行っています。

博報堂DYグループの特例子会社「博報堂DYアイ・オー」

障がい者と健常者がチーム一体となって、日本一働きがいのある特例子会社を目指しています。

1989年12月に社員14人で設立し、2016年7月現在で社員数135人（障がい者71人／健常者64人）に成長した博報堂DYグループ唯一の特例子会社「博報堂DYアイ・オー」（東京都江東区）は、博報堂DYグループ各社のシェアードサービス会社です。社名の「アイ・オー」が、Input／Outputの頭文字から成り立っているように、業務は入力・出力・確認の作業がベースになっており、障がいのある社員と健常者が協働している会社です。

2015年度は自社ホームページのリニューアル、他企業・自治体等からの会社見学、学生とろう学校専攻科学生向けの実習受入、障がい者向け求人雑誌への求人広告掲載、キャリアカウンセラーの育成・手話教室、ホームステイ研修などを行いました。

博報堂DYグループ障がい者雇用率は、グループ算定で2.15%（2016年6月1日現在）となっており、さらなる障がい者雇用の拡大を目指していきます。



全社員による「キックオフパーティー」（2015年6月12日）

博報堂での紙削減の取り組み例

博報堂では2013年に環境委員会を設置し、環境マネジメントの三本柱として、「CO₂削減」「廃棄物総量削減」「廃棄物リサイクル率向上」に積極的に取り組んでいます。

特に、業務で使用する紙類の削減を重点課題とし、社員の意識啓発、設備的な改善といった多角的な取り組みを推進しています。

社員一人ひとりの工夫を促すためのツールとして、2015年9月にエコアクションブック（PDF全10ページ）を作成し全社員へメールで展開しました。また、社員の目につきやすい執務室内各所に紙の削減を促すポスター、ステッカーを掲出しています。

これまでは、カラープリンタのみ両面印刷が可能でしたが、2016年3月に両面印刷が可能なモノクロプリンタを全部門に1台以上導入し、用紙資源の削減に取り組んでいます。今後さらなる取り組みを推進していきます。



紙削減のためのポスターデザインの一例